

職種	仕事内容	活かせるスキル・知識	3～5年後のキャリア
プロセスエンジニア	プリントメディアの製造プロセス構築、改善業務。 主に生産性向上施策、設備保全、評価、薬事法等の対応をおこなう。	電気もしくは機械の基礎知識。 また、特性評価や有機・無機化学の知識があるとなお良い。	リーダー、スタッフとして現場を取りまとめ、他部署との折衝なども含めた生産性向上業務をおこなう。
プロセスエンジニア	光ディスクの製造プロセス構築、改善業務。 主に製造プロセスの設計および評価などを担当し、ラインのプロセス設計に加え、生産性向上のための改善施策の立案をおこなう。	材料物性、有機化学の知識。 また、ウェットプロセス関連の知識があるとなお良い。	光ディスクプロセス設計、生産性向上施策立案、評価業務を通じて、光ディスク製造プロセスの知識を高いレベルで習得する。これら知識を活かして生産性向上のプロジェクトリーダーなどを担い、主体的に現場をリードしていく。
機械エンジニア	新規機能性部品、記録メディアカートリッジなどの金属、プラスチック部品の機構設計業務。 設計以外にも、金型の立上げから製造への導入まで、一連の導入プロセスを理解し、業務を遂行する。	機械工学の基本である、熱・機械・流体・材料の4力学の知識および2D機械製図、3Dモデリング等の知識。 また、プラスチックや金属の材料知識、シミュレーション技術や英語力があるとなお良い。	機構設計を通して、新規機能性部品やカートリッジに要求される特性を十分理解し、部品の立上げに関連した、金型、成形、シミュレーション技術の概要も習得する。 また、関連部署との連携や調整をおこないながら、新規部品導入プロジェクトの主導者として導入業務を遂行する。
電気エンジニア	生産設備および開発設備に関わる改善、新規製作業務。 装置ハード回路設計、PLC/C言語を用いた装置制御、画像処理、AI/ビックデータ解析等に関わるシステム制御等の開発業務をおこなう。	回路設計、シーケンス制御、C言語のプログラミングの知識。	関連部署および部内の機械、電気エンジニアと連携をとり、業務品質、コスト、時間を意識した管理をおこなう。
電気エンジニア	データストレージテープ製造設備の予兆管理や設備保全業務。 テープ製造設備はオリジナルであり、制御関連に関しても設計から運用、改善に至るまでを担当。また、製造プロセスではスマートファクトリーを推進し工程のIoT化を推進する。	回路設計、電気制御、ロボット制御プログラムの知識。 また、予兆管理を進めるにあたりプログラム関連の知識があるとなお良い。	PLC制御設備やインラインでの検査機器を連携させ、高度なプロセス制御を実現し、スマートプロセスの設計に携わる。 また、業務を通じて習得した技術を駆使し、製造設備保全と関連工程と連携した改善活動を牽引する。